



### 現場見学会と講習会の様子

工事を円滑に行うため、管接続の講習会を行い、正しい知識と技術を習得して施工しました。



地元住民の方々に参加していただき、平成30年12月にポリエチレン管布設作業の現場見学会を行いました。



### インターンシップ（職場体験）の様子



土木技術者を目指している学生さんに、アルバイト等では経験できない仕事内容を、工事現場で体験していただきました。

#### 【お問い合わせ先】

施工者：株式会社 田村建設  
広島市安佐南区中筋3-27-26  
TEL (082) 870-3191

発注者：広島市環境局施設部  
恵下埋立地建設事務所  
TEL (082) 923-6011

# 恵下埋立地（仮称）浸出水放流管建設29-3号工事 工事便り



平成30年5月から平成31年3月にかけて、開削工（342m）小口径推進工（304m）マンホール工（7か所）舗装復旧工（1770㎡）を施工し、工事が無事完成しました。ご協力、ありがとうございました。

#### 位置図



着工前と完成後の比較写真です。



着工前

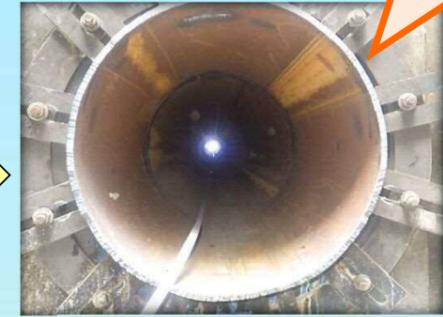


完成



小口径推進工 (φ250塩ビ管布設)

推進工法で放流管を布設するため、専用の機械で立坑 (たて穴) を5か所掘りました。

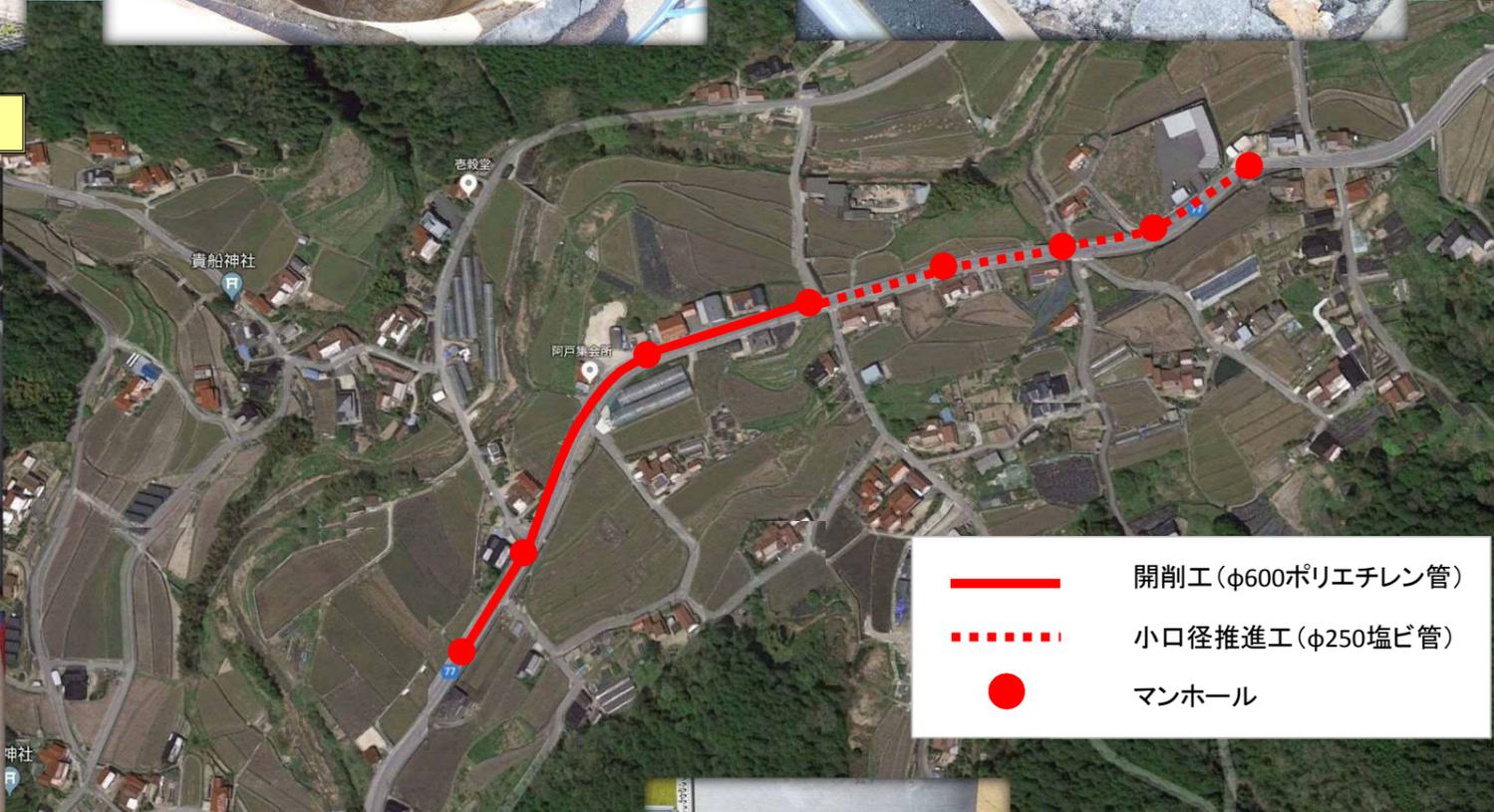
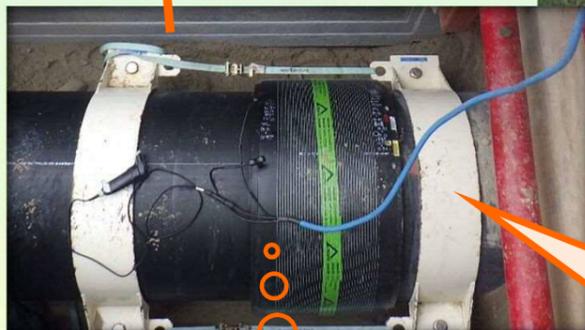


立坑 (たて穴) から鋼管を押し進め、トンネル貫通後に塩ビ管を挿入します。

トンネルが貫通した状況です。



開削工 (φ600ポリエチレン管布)



- 開削工 (φ600ポリエチレン管)
- ..... 小口径推進工 (φ250塩ビ管)
- マンホール

パイプは電熱で融着・接合 (EF接合方式) するため、パイプと継手が一体化します。

地震等によるパイプの破損、漏水を防止するため、耐震継手を備えたマンホールを使用しました。



ポリエチレン管の特徴  
柔軟性・可とう性に優れ、  
高い耐震性・水密性を確保



騒音対策の様子



作業で発生する騒音を低減するため、立坑 (たて穴) の周囲に防音パネルを設置しました。

鋼管の中に塩ビ管 (放流管) を配管し、隙間にモルタルを充填して完了です。